

令和4年度第1回尾張旭市学校給食運営委員会議事要旨

1 開催日時

令和4年7月14日(木)

開会 午後1時30分

閉会 午後2時40分

2 開催場所

尾張旭市学校給食センター 食育指導室

3 出席委員

委員長 浅野謙一

副委員長 砂川弘美

委員 宇理須厚雄、山平誠、谷口洋祐、溝口博基、加藤江利加、塚腰幸子、
奥本真由、玉木香織、関岡敦子、井田寿、堀江志衣、尾関仁 14名

4 欠席委員

小高京子 1名

5 傍聴者数

0名

6 出席した事務局職員

教育部長 三浦明、所長 松原友雄、係長 森永久美 技師 高橋雅大、

栄養教諭 曾根規容子、栄養教諭 佐藤彩、栄養教諭 大澤綾奈

7 議題等

(1) 尾張旭市学校給食運営委員会の委員長及び副委員長の選出

(2) 報告事項

ア 令和3年度学校給食実施報告について

イ 令和3年度学校給食センター食育事業結果について

ウ 令和4年度学校給食センター食育事業について

(3) その他

8 会議の要旨

松原所長	<p>皆様、こんにちは。本日は、お忙しい中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>私は、学校給食センター所長の松原と申します。</p> <p>本日は、本年度最初の会議でございますので、尾張旭市学校給食センター設置条例施行規則第5条の「委員の互選により委員長が決まる」までの間、私が進行役を務めさせていただきますので、よろしくお願いします。</p> <p>ただいまの出席委員は14名です。</p> <p>施行規則第6条に規定する「委員の過半数の出席」の要件を満たしておりますので、ただいまから、「令和4年度第1回尾張旭市学校給食運営委員会」を始めます。</p> <p>本日の会議につきましては、小高委員から都合により欠席のご連絡をいただいております。</p> <p>なお、この委員会は会議公開制度により「公開」となります。会議の傍聴と市ホームページ等に会議録の公開が行われますので、ご了承くださいませようお願い致します。</p> <p>皆様の机の上には、委員の任命書、委員名簿、給食センター設置条例と規則の両面印刷、そして、給食センターのパンフレットをお配りしております。また、申し訳ございません。郵送しました資料の9、10ページの差し替えが1枚、近隣各市町の給食費の状況をまとめたA4横のものが1枚、A3サイズの給食だよりの写しを配布させていただきました。ご確認ください。</p> <p>それでは、会議 次第1、あいさつでございます。教育部長から御挨拶を申し上げます。</p>
三浦部長	(挨拶)
松原所長	<p>それでは、初めての会議でございますので、委員の皆様簡単に自己紹介をお願いしたいと思います。配付いたしました名簿の順にお願い致します。</p>
各委員	(自己紹介)
松原所長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、事務局職員を御紹介申し上げます。</p>
事務局	(事務局員自己紹介)
松原所長	<p>それでは、議事に入る前に、学校給食運営委員会の役割等について簡単に御説明致します。</p> <p>委員の皆様には、学校給食センター設置条例第15条により、給食センターの運営に関する事項について、御審議頂きます。任期は、本年7月1</p>

	<p>日から1年間で、会議は今回を含めて2回ほど開催する予定でございます。どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>それでは、議事に入らせていただきます。</p> <p>会議次第の2「正副委員長の選出」でございます。</p> <p>正副委員長の選出については、先ほど申し上げましたとおり委員の互選によることとされております。</p> <p>初めに委員長の互選の方法について御意見はございますでしょうか。</p>
尾関委員	推薦がよいと思います。
松原所長	ただいま、推薦という方法をあげていただきましたが、この方法でよろしければ拍手をお願いします。
委員	(拍手あり)
松原所長	お認めいただきましたので、推薦による方法とさせていただきます。どうか、御推薦をお願いします。
尾関委員	旭中学校長の浅野校長にお願いしたいと思います。
松原所長	<p>ただいま、浅野委員を御推薦いただきましたが、他のかたの御推薦はございますか。</p> <p>無いようですのでお諮りします。浅野委員に委員長をお願いすることに御賛同いただけます方は、拍手をお願いします。</p>
委員	(拍手あり)
松原所長	<p>ありがとうございました。</p> <p>浅野委員が委員長に選出されましたので、委員長席へお移りいただき、以後の進行をお願いいたします。</p>
浅野委員長	<p>委員長に選出していただきました旭中学校の浅野でございます。どうぞよろしく願い申し上げます。</p> <p>それでは、議事の進行を務めさせていただきます。会議が円滑に進みますよう皆様の御協力をお願いします。</p> <p>早速ではございますが、引き続き副委員長の選出に入りたいと思います。</p> <p>副委員長につきましても、委員長同様に委員の互選によることとされております。</p> <p>副委員長の互選の方法について、御意見はございますでしょうか。</p>
堀江委員	委員長と同様に推薦がよいと思います。
浅野委員長	ただいま、推薦という方法をあげていただきましたが、この方法でよろしければ拍手をお願いします。
委員	(拍手あり)
浅野委員長	お認めいただきましたので、推薦による方法とさせていただきます。ど

	なたか、御推薦をお願いします。
堀江委員	旭小学校PTA副会長の砂川委員にお願いしたいと思います。
浅野委員長	ただいま、砂川委員を御推薦いただきましたが、ほかにはございますでしょうか。 無いようですのでお諮りします。砂川委員に副委員長をお願いすることに御賛同いただけましたら拍手をお願いします。
委員	(拍手あり)
浅野委員長	ありがとうございました。 砂川委員におかれましては、副委員長の席へ移動をお願いします。
砂川副委員長	副委員長に選出していただきました砂川でございます。 どうぞよろしくお願ひいたします。
浅野委員長	それでは次第の3 報告事項(1)「令和3年度学校給食実施報告について」事務局より説明をお願いします。
事務局	(1)「令和3年度学校給食実施報告について」説明
浅野委員長	ただいま事務局より「令和3年度学校給食実施報告について」説明がありました。1ページから7ページまでたくさんの報告をいただきましたが、どこからでもよろしいので、御質問、御意見等はございませんか。 自分は旭中学校なのですが、旭中は他の中学校に比べて食べ残しが非常に多いです。これは令和3年度だけのことなのか、例年こういった傾向なのか。昔みたいに、食べ終わるまで残しての指導は学校ではしていません。他の学校がどのような指導をしているのか分かりませんが、学校の先生が何かして食べ残しが増えたり減ったりすることはあるのでしょうか。瑞鳳小学校の堀江委員いかがでしょうか。
堀江委員	報告書を見ると瑞鳳小は、食べている方なんだと感じますが、知りませんでした。元気な子ども達なので、お腹が空くのだと思います。それとは別に、本校は栄養教諭を配置してもらっていて、佐藤栄養教諭ですが、給食の時間に各学級で子ども達の様子を見て、声掛けをしたり、子ども達のことを把握して、その子に合った指導をしたり、お箸の持ち方から野菜やいろいろなものの良さを常日頃から伝えているのも大きいのかと思います。他の学校にも巡回をされていますが、常駐しているという強みが、多少あるのかなと思いました。
浅野委員長	三郷小学校の尾関先生は何かありますか。
尾関委員	昨年度より三郷小学校に務めさせていただいておりますが、以前から食べ残しは少ないと聞いております。牛乳の残数も少ない方だと思います。前任の井田校長がいろいろと指導をしてくださっていたおかげかと思えます。他にも、担任の先生が、いろいろな所で「食べ残しが少ないよ」と声を掛けていたり、学級だよりに載せているクラスがあったりして、み

	<p>んなで励まし合いながら食べているからというのもあると思います。無理やり食べさせたりせずともよく食べる、元気な子ども達だという印象です。</p>
浅野委員長	<p>給食センターで何か分析結果とか、旭中の食べ残しが多い原因とか分かりますか。</p>
森永係長	<p>過去3年間の残さい（1人当たりの食べ残し量（1ヶ月平均）（g））のデータから西中は過去3年とも少なく50g前後となっています。旭中と東中は70g前後と多いです。昨年度のみ東中が少なく50g前後となっています。それ以前は、旭中と東中はそれほど変わらない数値となっています。</p>
浅野委員長	<p>センターで分析はないですか。</p>
佐藤栄養教諭	<p>昨年度は、東中学校の校長先生が委員長を務められていて、1年前の運営委員会で残さいの表を見られて、「これは良くない、声掛けをします。」と仰っていたのを覚えています。そのお話を聞いてから、毎月残さい量を確認していたら、本当に減っていました。校長先生や担任の先生が声を掛けることで、子どもの食に対する意欲だったり、「ちょっと食べてみようかな」に繋がり、その「ちょっと食べてみようかな」と思って一人一人がスプーン一杯食べることで、残さい量が大きく変わるので、先生方がお声掛けいただくことが、私たちにとっても励みになります。私たちも教室に行ったときには、子ども達に、「今日は暑いから汁だけは飲もう」とか、野菜を残しぎみの子どもには、「今日は一口食べてみようか」とか「昨日頑張ったから今日はやめようか」など無理のないよう、子どもとコミュニケーションを取りながら、食べる意欲を削がないように、食の楽しさを伝えられるようにしています。</p>
浅野委員長	<p>早速、旭中学校でも試したいと思います。しかし、コロナのこともあり、なかなか子ども達に声を掛けることも減ってしまい、ここ約2年は黙食をしているので、早く元どおりになってほしいです。</p> <p>他に御質問、御意見等はございませんか。</p> <p>では、次の報告事項（2）「令和3年度学校給食センター食育事業結果について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>（2）「令和3年度学校給食センター食育事業結果について」説明</p>
浅野委員長	<p>ただいま事務局より「令和3年度学校給食センター食育事業結果について」説明がありました。8ページから12ページのところですが、何か御質問、御意見等はございませんか。</p>
谷口委員	<p>学校給食とSDGsの関わりということで、SDGsが学校教育の中でかなり取り上げられるようになってきて、学校給食センターでも意識しているいろいろな取り組みが始まっているのかなと思い、興味深く拝聴し</p>

	ておりました。SDGsの中では目標の2番で「飢餓をゼロに」といった、食に関する目標や、4番の「質の高い教育」では、食育や食べ残しを無くす目標に繋がるので、そういったところもPRもしていくと良いのではないかと思います。
浅野委員長	他に御質問、御意見等はございませんか。 それでは、次の報告事項(3)「令和4年度学校給食センター食育事業について」事務局より説明をお願いします。
事務局	(3)「令和4年度学校給食センター食育事業について」説明
浅野委員長	ただいま事務局より「令和4年度学校給食センター食育事業について」説明がありました。御質問、御意見等はございませんか。
山平委員	食育指導室と食育実習室について、一般利用できるとのことですが、どのように使用できるのでしょうか。使用方法がわからなかったため、そこが分かれば、より周知しやすいのではないのでしょうか。具体的な使用例がありましたら、教えてください。
森永係長	給食センターのホームページでもご案内しておりますが、利用条件は食育に関することとなっております。利用施設が食育指導室と食育実習室になります。指導室はこの部屋で、部屋の真ん中で仕切れるようになっていて、仕切ることによって指導室AとBになり、それぞれ40人ずつ、あわせて80人が利用可能です。この隣の部屋が食育実習室でして、調理実習ができる部屋です。定員は40人となっております。利用方法としましては、利用日の2か月前から受付を行っておりますので、ホームページにある利用申請書を御提出いただいております。
三浦部長	子ども会が使用した等の利用実績はありますか。
松原所長	実績はありません。食育についてと謳っておりますが、公民館の調理実習室と同じように、みなさんで集まって調理実習として使っていただく分には、食育実習室については問題ありません。講師の先生等がいて営利目的の場合は、ご遠慮いただきますが、そうでなければ、厳しく規制することはありませんので、気軽にご使用いただければと思います。
山平委員	ありがとうございました。
浅野委員長	他に御質問等ございませんでしょうか。 先ほどの食育実習室についてですが、土日にも空いているとお子さん連れ等の利用者が増えるのではないかと思います。難しいとは思いますが、いつかそうなるといいなと思います。 他よろしいですか。それでは議事を進めます。それでは報告事項(3)「令和4年度学校給食センター食育事業について」事務局より説明をお願いします。
事務局	(3)「令和4年度学校給食センター食育事業について」説明

浅野委員長	ただいまの報告について、御質問、御意見等はございますか。
溝口委員	14ページの4の(2)の白鳳小学校のふれあい給食の実施日について、令和4年1月となっていますが、令和5年の間違いではないでしょうか。
松原所長	ご指摘のとおりです。申し訳ありません。
浅野委員長	他に、御質問、御意見等はございませんか。 ないようですので、4 その他、事務局から何かありますでしょうか。
松原所長	<p>本日配布した資料について説明させていただきます。まず、給食だよりについて説明いたします。昨年2学期に人気メニューのアンケートを行い、給食だより3学期号で結果をお知らせいたしました。お馴染みのメニューがランクインしておりますが、給食センターとしては、和え物がベスト10に2つ(9位:もやしの赤じそあえ、10位:キャベツの塩昆布あえ)入っていることが嬉しいです。和え物を苦手なお子さんが多いように感じておりましたが、上位に入ってくるということは、嗜好が変わってきているのかなと思います。給食だよりにつきましては、皆さんにお知らせするべく、配布させていただきました。参考にさせていただければと思います。</p> <p>次に、給食費に関する臨時交付金の活用状況・給食費の改定予定の資料について説明させていただきます。この表は尾張旭市を含め近隣市町の給食費に関する状況を示したものになります。天候不順やウクライナ危機など社会情勢が流動的であり、物価が上昇しております。給食に使用している食材も価格が高騰しており、大きな影響を受けています。現在のところは栄養教諭の工夫により、栄養や量を維持した献立を提供できていますが、これにも限界があります。部長の話にもありましたが、6月議会において賄材料費の増額をさせていただき、食材価格高騰への対応をすることになりました。今年度は国の臨時交付金を活用して、保護者負担は据え置かせていただきます。近隣市町の状況につきましては、一覧表のとおりでございますが、各市町と比べて尾張旭市の給食費は中間の価格帯とはなりますが、大変苦しい状況ではあります。</p> <p>資料右端の次年度以降の給食費の改定について調査したところ、A市は予定ありとの回答でした。B市については、今年の9月から引き上げるとの回答でした。現状が続きますと、尾張旭市としても厳しい状況となります。次年度以降の給食費の改定について検討する必要があります。今のところは、尾張旭市の給食費改定につきましては記載のとおり未定ではありますが、皆様のご意見がありましたら、今後の参考にさせていただきたいので、この場で発言していただければと思います。よろしく願いいたします。</p>
浅野委員長	ありがとうございました。給食だよりと給食費のことについてご説明がありました。給食費のことについて、何かご意見等ありますでしょうか

	<p>か。給食費をお支払いいただいているPTAのお母さん方がでしょうか。</p>
塚腰委員	<p>給食費のことと関係があるのか分かりませんが、息子がサッカーで豊田に行ったとき、豊田のお母さん達から、「尾張旭市の給食はおいしいんだね」と言われることがありました。他にも名古屋市の方から言われることもあるので、お金が問題になっていると思いますが、味が著しく落ちてしまうことがないようにしていただきたいです。自分の子どもは、今まで食べられなかった物が、小学校に入ってから食べられるようになったので、今後もおいしい給食を作っていただけたら嬉しいです。</p>
奥本委員	<p>子どもは牛乳が飲めなくて、いつも一口飲むか飲まないかの状況です。資料を見たら牛乳の代金が約55円となっていて、給食費250円の大部分を占めており、いつも無駄にしている、すごく勿体無いと感じました。解決案等は思い浮かびませんが、その部分が食費に影響を与えている。かといって、個別対応していただくのも難しいですし、我が家の場合は子どもが飲まないのも無駄になっているなと思いました。</p>
宇理須委員	<p>給食費というのは、恐らく市から補助が出ていると思います。250円で全て賄っているというわけではなく、市からの補助があつて給食費が決まっているのではないかと思います。補助をもう少し増やしてほしいとかの要望は出せないのでしょうか。そうすれば、給食費を上げることなく、今までどおりの対応ができるかと思います。先ほど、給食費が払えない方がいるとお話がありましたが、給食費を上げるとさらに増えてしまう恐れがあります。</p> <p>私は小児科医で、子どもの声を代弁するのが小児科医の役目と思っていますので、この会を通じてできるのか分かりませんが、給食費の補助を増やせないかの提案はできますでしょうか。</p>
松原所長	<p>今のご質問に対してですが、資料の表を見ていただくと、尾張旭市では自治体による補助は行っておりません。臨時交付金の活用方法として賄材料費を増額しております。</p> <p>C市を見ていただくと、尾張旭市と同じ保護者負担額ですが、市の補助が一割入っていますので、実際の賄材料費は1食当たり小学校275円、中学校308円となります。尾張旭市につきましては、今年度は国の交付金を使いまして、賄材料費を増額しました。したがって、給食費以上に賄材料費が使える状態となっていますので、今年度については、実情に合わせて増やしてく予定となっており、最大でC市と同じ金額で実施できる状況です。次年度以降につきましては、国の交付金について不明ですので、今の金額でできないと判断した場合には、給食費の値上げをすることも考えられますので、ご意見をいただきたいと思い、お話をさせていただきました。</p>

宇理須委員	補助はないということですね。尾張旭市の財政状況がどうなっているのか分かりませんが、子どもを大切に作る街になってほしいと思います。補助金が増えるとか、何か配慮があると嬉しいです。
三浦部長	<p>宇理須先生が仰るとおり、補助ができれば一番良いのかなと思いますが、この学校給食費については法律で定められており、その中で「食材は保護者負担としてください。それ以外の人件費、光熱水費、施設のお金は市が負担しなさい。」となっています。ですから、その賄材料費を保護者の方に負担してもらおうかどうかは、政策的配慮も関係しております。</p> <p>生活が困窮して給食費が払えないご家庭につきましては、就学援助という制度があり、そちらでお金の方は補填しており、所得に応じて、違った形で補助をしております。</p> <p>今後も子ども達にきちんと1日の3分の1の栄養を与えられる材料を確保していきたいですし、それを少しでもおいしくできるように栄養教諭が工夫して提供を行いたいです。ただ、現在、物価高騰により財政的に限界に近い状況となっていますので、今の給食費250円、280円で子ども達の栄養を確保するのが難しい状況になっています。実際、今回はできないという判断で補正予算を提出いたしました。今回は国の臨時交付金といって、国の資金を自治体の裁量で給食に活用してもよいということがあり、実施できたという形になります。いずれにしても、この物価高騰が続く場合には、給食費の値上げに踏み切らざるを得ない状況になるのではないかと思います。そういった中で、皆さんに事情をお伝えさせていただきました。</p>
浅野委員長	<p>給食費というのは材料費だけということですね。人件費などを除いて250円、280円でこれだけ食べられるということですね。</p> <p>値上げをしたのは何年前ですか。</p>
松原所長	平成29年度に値上げをしました。
浅野委員長	どれくらいの値上げをしましたか。
松原所長	20円です。
宇理須委員	値上げをする場合は、給食運営委員会に決定権がありますか。検討をするわけですから、給食運営委員会に値上げの責任があり、給食運営委員会が承認したら値上げになるのでしょうか。
松原所長	改定の必要がある場合には、通常、給食運営委員会は年2回開催していますが、臨時で運営委員会を開催し、給食センターが積算した給食費が妥当かどうか審議し、承認を得られた時には、教育委員会に提出、という段階を踏むこととなります。
浅野委員長	今年度の給食運営委員会で改定の可能性はありますか。値上げがどうしても必要な場合は、臨時でこの運営委員会を開くこともあるというこ

	とですか。
松原所長	そうです。
宇理須委員	<p>委員の何人が賛成の場合通るのか、反対の場合は代案を出せなければいけないのかどうか。決定事項については給食運営委員の責任になってしまいますよね。給食運営委員が認めたから教育委員会に上申、という流れになるので、責任が重いなと思い、言わせていただきました。もう少し工夫すれば、補助金が出る可能性もあるのではないかという期待もあります。</p> <p>少なくとも給食運営委員会で何票対何票で可決となりました。というような格好で報告いただかないと、私の本意から外れてしまいます。</p>
松原所長	<p>学校給食センター設置条例施行規則の第6条第3項で「議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは委員長の決するところによる。」とされています。</p> <p>補助金については、政策的な判断となるので何とも申し上げられません。</p> <p>他市は、値上げをするとしても段階を踏んで行う予定です。例えば、A市ですと、来年、国の交付金がなくなっても、増加分は、その年は市の負担として、保護者が負担するのは令和6年度からにする。B市ですと今年度9月から値上げをされますが、保護者負担については変更しない。といった方法です。</p> <p>こういった事に関しては何度も申しますが、政策的判断を含むため、申し訳ありませんが、この場で回答することはできません。</p>
浅野委員長	<p>今日は松原所長さんの方から、みなさんに意見を伺いたいという事でした。ご意見がありましたら、よろしくお願いします。</p> <p>全体を通じてご質問等ありますでしょうか。</p>
溝口委員	<p>私自身、少し前に知ったので勉強中ですが、種子法が廃止されましたよね。そのことにより、遺伝子組み換えの材料が入りやすくなったと思います。給食に入ってしまうと、子どもに今後大きな影響があるのではないかと思います。そういった事について、何か情報とかお持ちではないでしょうか。例えば、今まで納豆とかに「遺伝子組み換えでない」と記載がありましたが、今後できなくなってしまふ。昔は全ての納豆に「遺伝子組み換えでない」の記載があったが、今はなくなってきている。北海道とか条例で定められているところは、記載があると思いますが、愛知県は条例で定められていないので、そういったことを含めて何か給食センターに情報はありますでしょうか。</p>
松原所長	<p>今のところそのような通知は来ておりません。ご指摘いただきましたとおり、食材を購入する際には気を付けたいと思います。</p>
宇理須委員	<p>昔の遺伝子組み換えの方法ですと、日本の食品安全委員会は進歩して</p>

	<p>いるので、きちんと確認体制がとれている。新しい方法だと確認しても遺伝子が残っていないので、検査のしようがないということで、表示ができなくなった。新しい方法で作られた遺伝子組み換えの食品は確認しても分からない。新しく入れた遺伝子が残っていない、ある意味、安全性は担保されている。そういった食品を使わないように言っても、確認ができないので、仕方ないとは思いますが。</p>
浅野委員長	<p>ありがとうございました。他に何かがご質問等ありますでしょうか。 最後に、次回の開催予定について事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>次回の会議は来年の2月ごろを予定しておりますが、給食費の改定等協議事項が発生した際には、臨時で開催する場合がありますので、よろしくお願ひいたします。その際には、事前にご案内させていただきますので、よろしくお願ひいたします。以上です。</p>
浅野委員長	<p>ありがとうございました。 大変長時間にわたり熱心にご審議いただきありがとうございました。 以上をもちまして本日の会議を終了致します。皆様お気を付けてお帰りください。ありがとうございました。</p>